

将来世代  
応援  
企業賞

# 高木建設株式会社 (長野県)



代表者：代表取締役会長 高木 正雄

代表取締役社長 高木 亜矢子

所在地：長野県長野市安茂里小市 1-3-31

業種：建設業

事業内容：建築土木公共工事、新築・リフォーム・民家再生

設立年：1934年（昭和9年）

従業員数：89人（男性74人、女性15人）

URL：<https://www.takagi-kk.co.jp/>

## 企業の取り組み状況等

**背景** 「多様な人財が活躍するダイバーシティ企業」を目指して、様々な性別、障がい者、若者、働き盛り世代、高齢者、立ち直りの人等、**すべての社員の働きがい、生きがい、幸福度 UP** を目指して取組を進めています。

- 取組**
- **現場における女性技術者の確保と環境整備**
    - ・ 現場に女性専用トイレ・更衣室を設置。女性サイズの作業着導入。生理でも安心して勤務可能に。
    - ・ 毎月の安全衛生パトロールに事務職の女性社員も参加。危険箇所の発見や女性が快適に過ごせる環境かを巡視。
  - **健康経営による社員の健康増進の取組**
    - ・ 全社員に生活習慣アンケートを毎年実施して見える化し、課題を抽出。PDCAで健康課題に取り組んでいる。
    - ・ 特に女性の健康に関しては、女性特有の病気セミナー＆ランチ会を実施し、交流も深めている。2023年は定期健康診断の甲状腺検査を会社負担で受けてもらい、その結果を元に甲状腺セミナーを実施した。
    - ・ 地域も業種も異なる中小企業4社が集まった「4社合同健康研究会」を発足。4社の女性社員で開催したオンライン研修では「女性の健康あるあるカルタ」を製作。男性を含めてカルタ大会を実施し女性の症状を知ってもらう機会とした。
  - **メンタルヘルス対策**
    - ・ 自己啓発・コミュニケーション支援制度：建設関連以外の資格取得や親睦費用を補助し、離職やメンタルヘルス不調者を食い止める手段として導入。資格取得の他、デイキャンプやBBQ、焼肉パーティー、温泉旅行などに活用あり。年額上限20,000円/人（2022年度補助実績232,120円）
  - **子育て・介護と仕事を両立するための取組**
    - ・ 小学生の児童がいる場合も時短勤務可、高齢社員は週3日間勤務等が可
    - ・ 要介護状態にある扶養家族（要介護3以上、税法上の扶養に該当する父母）を介護する社員に介護手当を支給
  - **DX・業務の効率化**
    - ・ ICTツールを活用し、会社の核となる書類のDX化、ICT施工、BIM/CIM施工、ドローン、VRの活用を進めている
    - ・ 女性の職域を広げ建設ディレクターを養成し、バックオフィスから現場をサポートして、分業化、負担軽減に繋げている

- 成果**
- ・ 女性社員15名のうち7名が現場技術者。技術職社員の14%が女性（業界としての平均値は7.7%）
  - ・ 健康経営優良法人2017から7年連続認定登録。2021年からは中小規模 法人部門ブライツ500を3年連続認定
  - ・ 厚生労働省：ユースエール認定
  - ・ 第11回健康寿命をのぼそう！アワード 厚生労働大臣優秀賞（4社合同健康研究会）
  - ・ 長野県：職場いきいきアドバンスカンパニー アドバンス認定、信州SDGsアワード2021受賞
  - ・ 長野市：男女共同参画優良事業所2020
  - ・ 全国法人会青年部 健康経営大賞2022 優秀賞

### 応援しています！

多様な人財が活躍するダイバーシティ企業を目指して、様々な性別、障がい者、若者、働き盛り世代、高齢者、立ち直りの人、すべての社員の働きがい、生きがい、幸福度UPを目指して取組を進めています。働き方を改善するために新しい制度を導入したり、健康経営に注力していますが、スムーズにいかない取組もあります。粘り強く、諦めず、一歩ずつ継続し、「社員がワクワクする会社」を造ってまいります。

### 活用しました！

まだ女性技術者が少ない業界ですが、体力面以外で性差を感じることはありません。職人さんとコミュニケーションを取りながら進めています。職場に女性技術者の先輩や女性管理職の上司がいて相談がしやすく、女性特有の病気やライフイベントにも理解があり有難いです。（20代女性）育児休業は子育ての流れを覚えられる機会になりました。迷惑を掛けないよう計画を立てて休むことで仲間の協力も得られ、良い休みになりました。会社から事前に育休の説明があり有難かったです。（20代男性）